



R-18
18歳未満閲覧禁止

風

“Kan-Colle”
Fan Book

の香も

Presented by Pc0 <Warning: For Over 18 ONLY!>

CONTENTS

- 03 目次・はしがき
- 04~16 本文
- 17 ゲスト 京極しん先生 (INFINITY DRIVE)
- 18 あとがき・おくづけ

Presented by Peθ

はじめまして、あるいはお世話になっております。もずです。
日々止まるところを知らない「艦これ」の広がり方に驚愕しつつ、
夏コミに続いて2冊目の本を出すことができました。

今回は「自分内もっとも幼なじみにいて欲しい艦娘No.1」最上の話です。
艦娘がもともと「生身の人間が艦装を身に付けた」存在であることが
公式設定として発表されましたが、では艦装を身に付ける前の女の子は…？
また、普通の人間との関わりは…？
という素朴な(?)疑問のもと、この話ことができました。

少ないページ数で恐縮ですが、お楽しみいただければ幸いです。

数年前—
深海棲艦が
この海を占領した

オレたち一般市民は
避難や疎開を迫られ
なす術もなく運命を
翻弄されていた—





昔友達だった
最上風香だよな!?

え…



おおい!

お前
風香だろ!?



あいつ…

間違いない!!



お前!
お前のことだよ!

…覚えて
ないのか!?

…誰のこと
かな?



重巡洋艦…
最上…



今ちよっと
急いでるから
もう行くね!

じゃ



ボクは
重巡洋艦
最上だよ

…ごめん
そんな名前は
知らないな



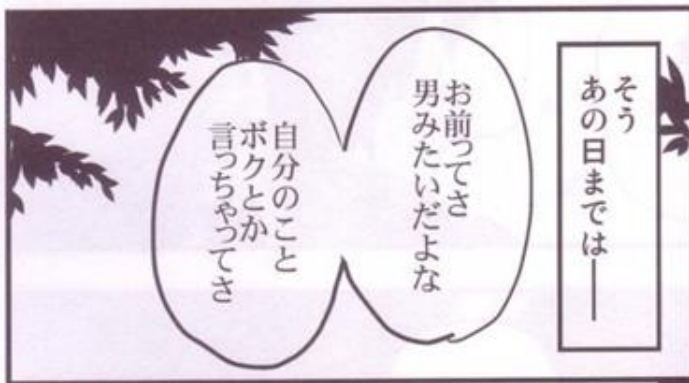
…嘘だ



何か特別な生まれとは
聞いていたけど
オレには関係なかったし



男女の違いすら
気にもすることなく
いつも一緒だった



そう
あの日までは――

お前つてさ
男みたいだよな

自分のこと
ボクとか
言っちゃってさ



最上風香は
幼なじみだった



...



じゃあ
証拠
見せてみるよ

いいよ！
.....



ホントに男なんじゃ
ないだろうな！

そんなこと
ないもん！



は……

生えて……
ない……な



……あ
すすく
小さいのが
ついてる……?
これ……
どうなって……

さ
触つても……
いいか……?



そ……そんな
べつたんこじや
わかんねーって!
見せろよ!!



つ
続きは……
また今度……ね



うんっ
うんっ
こんな時に
空襲警報!!
避難しないと!!

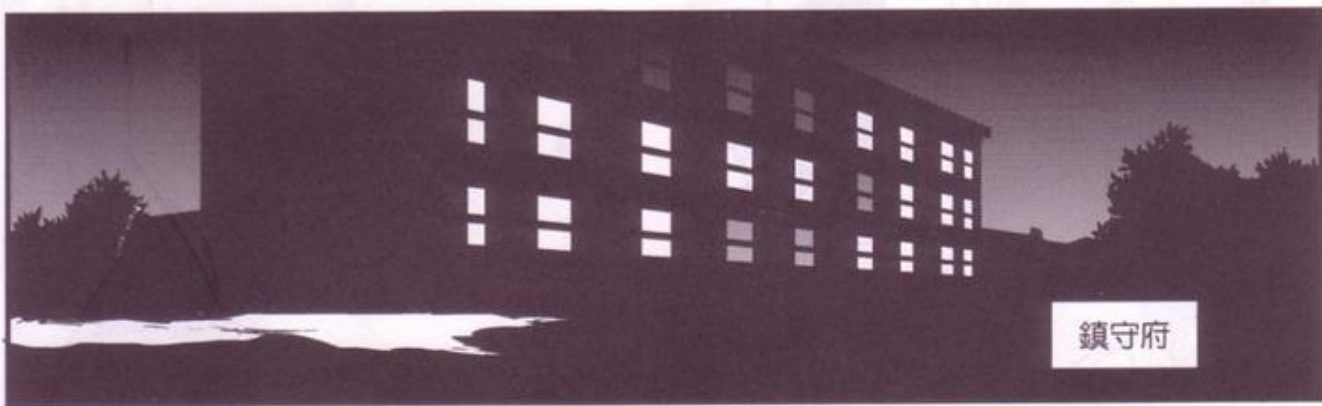




——「今度」の機会は訪れなかった

深海棲艦の爆撃でオレたちの街は一瞬にして壊滅——

その日以来彼女も家族共々行方知れずになっっていた——



鎮守府



ふね……せん……りよう？
なんの部屋だ？
誤りない

船渠
→



さて
勢いで忍び込んだは
いいけど……
どうしよう……





小さい頃から
ずっと……

ずっと……
一緒だったじゃ
ねえかよ……



なんでだよ!!!



……泣かないで

ふに♡



がぼっ



……
おかしいね
初めて会ったのに
すごいこと
しちゃってる……

……
だけど
なんだろ
前にもこんなこと
あったような……



キミが泣くのを
見ると……

……
なんだかボクまで
悲しくなって
きちゃうよ……

……







う...
うん

キミのも...
ちやんと
見せて...



キミばかり...
ずるいよお...



あの時の
ボクたちも...

こころいうこと
してみようとか
考えてたのかな...
それとも...

ボクたちがあの時より
大人になったって
こと...なのかな



入って...
よ...

あはっ...



ズ
ズ
ズ

ケ
ケ
ケ
ズ
ズ
ズ



あの前から
ずっと……いや
今でも
お前のこと……!

こんな……こと
しながら……

やっ
やっばり
する……っ
い

そんなことっ
言っ……ちやあ……っ♡



あの…ね

はつきりと
思い出したわけじゃ
ないけど……

今なら
信じられるよ……

昔…
ずっとキミと
一緒だったんだって
こと……



ホントか?!

じゃ じゃあ
これからも
ずっと一緒に
……

ううん



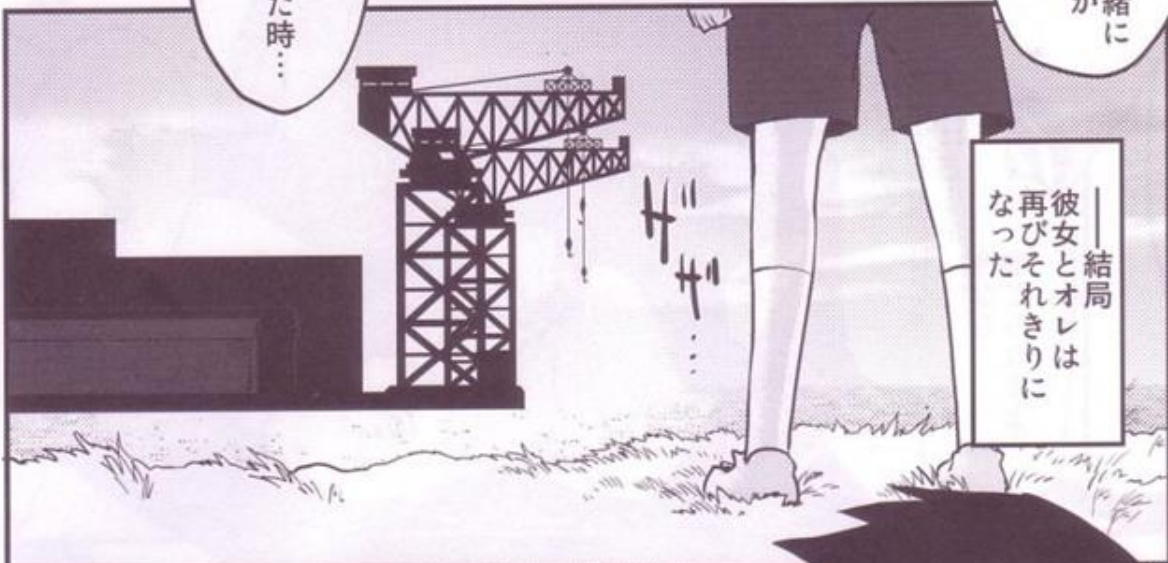
ごめんね
今のボクは
艦娘の最上だから……

大切な人たちが
守るために
生まれ変わった……
そういう
存在だから……

いつかキミと一緒に
生きていける日が
来るとしたら…

この海が
平和になった時…
かな…

結局
彼女とオレは
再びそれきりに
なった



だけど—

もう少しだけ
待っててくれ



オレ
いつか絶対に
提督になって—

お前のことを
迎えに行くから





磯波...っ
また中で
出すからな...っ

ぷるるっ♡

ぷるるっ♡

あ♡

あ♡

だめ♡

だめ♡

提督...っ
だめ...っ
なだめ...っ
なかめ...っ

キュ♡

キュ♡

あ♡



あかちゃん出来たら
提督のお嫁さんにな
れるかな...

あとがき

改めまして、最後までお読みいただきありがとうございました。
もともと艦これらし〇ふ先生目当てで始めたようなものなので、
2冊目にして最上の薄い本が出せてよかったです！
今回は史実絡みとかではなく、「艦これ」自体の世界観設定絡み、という
テーマとなりました。
最上に普通の人間としての名前をつけてしまったり、
主人公が(まだ)提督ですらない少年だったり、
独自色が強まりすぎてしまっていないかな、とは少し心配しています…

このお話で描きたいことの大枠は早めに決まっていたのですが、
(時間の都合という言い訳で)短いページ数にせざるを得ず、
細かいネタの取捨選択などでだいふ膠着したりもしてしまいました。
また、現在進行形で大きな作業を抱えることとなってしまって
そのためにいっそう膠着してしまったり……
無事乗り越えられたらいいなと願うばかりですが、どうなることか……
と、そんな状況での執筆でしたが、なんとか形にすることはできて
胸を撫で下ろしています。

最後となってしまいました、ゲストを寄稿いただいた京極しん先生
ありがとうございました！いつもお世話になっております！

(もず)

お読みいただきありがとうございました。
幼なじみという視点からボクっ娘の最上とイチャイチャしたいという
思いから、今回はこんなお話になりました。
艦これ本なのに、一部艦娘になる以前の普通の女の子を扱うという形は
ちょっとイレギュラーな感じもしますが、そういう妄想もアリかなと
楽しんでいただけると幸いです。

お話の都合上、艦娘になる前の最上に名前を付けなければならなくなり、
「風の香も南に近し最上川」という芭蕉の句から「風香」と名付けました。
「南にもがみんが居ると、なんかいい匂いがするね！クンカクンカ！！」
みたいな光景を想像するのも楽しかったです。

改めまして、2013年もたくさんの方々大変お世話になりました。
来年はもず共々、皆様に少しでも何らかのお返しができるように、
飛躍の年とすべく頑張っていくつもりですので、どうか引き続き
よろしく願いいたします。

(もりた)

* < 風の香も > おくづけ *
* * * * *
* ■ 発行日 : 2013年 12月 31日 *
* ■ 印刷所 : 有限会社 ねこのしっぽ 様 *
* ■ 発行者 : Peθ *
* ◇ 代表 もず *
* ◇ E-Mail L_bucephalus@gmail.com *
* ◇ Pixiv id=11342 *
* ◇ Twitter @L_bucephalus / @b_l_a_n_c *
* * * * *
* △18歳未満の方の購入・閲覧を堅く禁じます。 *

